



輪中の花... カウンセリングナースが... 今年からはカラグラアプリに... 今月号にいたっては... 単行本も出して... 気持ちいいかな? ...

デイケア



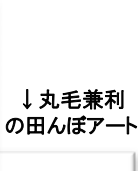
見た目はフレッシュ キャリアは中堅

若葉マーク... デイケアに通い始めたばかりの人を対象に「若葉ゼミ」がスタートした。通所に伴う不安を取り除き、まずはその場に慣れていくことを目的とした取り組みである。担当の門脇真司作業療法士は「若葉ゼミをきっかけに安心してデイケアに通えるようになると良いなと思っています!」とラベッシュな笑顔で話す。門脇さんは働き始めて何年目なんでしょう? 「8年目です!」... 意外と若葉マークではなかった。

リワーク



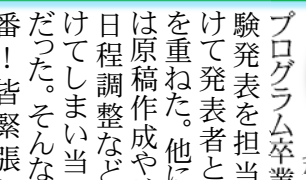
↑紫陽花は6000本にのぼる



丸毛兼利の田んぼアート

ピアカフェ始めました... 今年から本格的に始動し始めた発達障害支援プログラムも一段落。全12回のプログラムを一定数参加した人を対象として新たに「ピアカフェ」がスタートした。初回は「回を重ねて気兼ねなく話し合い、助け合えると良

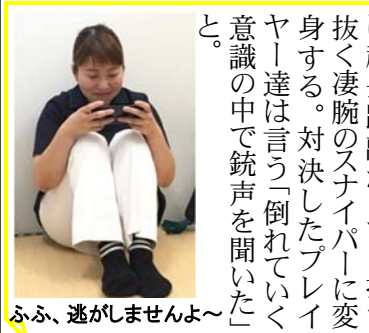
デイケアのいい話



今年度のデイケアフェスタで私は就労支援プログラム卒業生による体験発表を担当。本番に向けて発表者と打ち合わせを重ねた。他にも発表者には原稿作成やリハーサルの日程調整などで負担をかけた。... 今年度のデイケアフェスタで私は就労支援プログラム卒業生による体験発表を担当。本番に向けて発表者と打ち合わせを重ねた。他にも発表者には原稿作成やリハーサルの日程調整などで負担をかけた。...



神崎「カフェだしコーヒーでも出さうかな?」

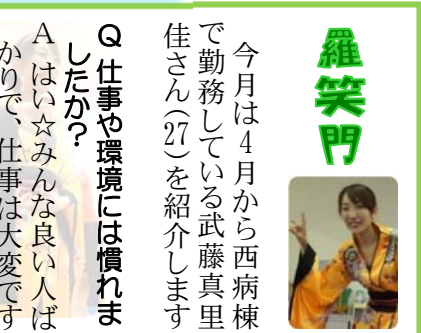


ふふ、逃がしませんよ〜

すき☆コレ... 今回紹介するのは西病棟新人看護師の荒井佳奈枝さん(22)。現実世界ではおっとり癒し系、趣味の電脳世界携帯アプリでは超長距離からでも打ち抜く凄腕のスナイパーに変身する。対決したプレイヤー達は言う「倒れていく意識の中で銃声を聞いた」。

羅笑門

今月は4月から西病棟で勤務している武藤真里佳さん(27)を紹介します。Q 仕事や環境には慣れましたか? A はい☆みんな良い人ばかりで、仕事は大変ですが充実しています☆ Q 趣味や特技は? A ミンソルトプレスとか、シャイニングウィザードとか? A ☆? カラオケです☆前は週2〜3回、早朝7〜11時枠で行っていました☆ Q 声出るの? ガサガサじゃない? 天龍みたいなのにならない? A ☆☆☆? とにかくメンバー全員がセンターを狙っていきます☆ Q I-WGPを狙うヤングライオン達、これは注目です! A ☆☆☆? とにかくメンバー全員がセンターを狙っていきます☆



「華麗なるフェス」って... カレーのフェス? やつぱり...

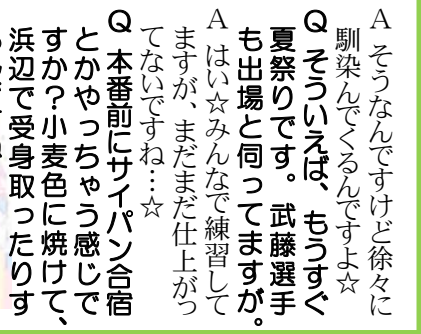


「よーしよしよし。これは愛情表現なんですわね〜」(ムツゴロウ風に)

◆ワンちゃんと抱擁... 月に1回のペースで行われる「わんとくらぶ」。わんとほーむ(向宇希代表の3頭が各病棟を訪れ、入院患者らと和ませている。「動物と交流することで自発性を高めたり、ストレスを軽減する効果がある」と話す向さん。この日は関谷院長もテイルームの大型犬を見つけ自ら抱擁。顔中唾液まみれになっていた。

ただいま研修中

仲谷 茜 先生(揖斐厚生病院 研修医)「温かいスタッフの方々からのご指導を通し、教科書ではイメージしにくい事柄を実践的に学ぶことができました。」



今年の緑のカーテンは? 外来玄関前にいくつもおかれたプランター。毎年この季節になると「緑のカーテン」が姿を現す。例年はベチマやゴーヤで作られるカーテンだが、今年はなんと千成びようたん。担当の天野準子さん(66)は「育ったら実をお譲りしますよ」と話すも、千成どころかいまだにひとつの実もなっていないという。「どう育つか分らないのが面白いのよ」と無責任に話す天野さんがひょうたんに注ぐ愛情は人一倍だ。

お詫びと訂正... 先月号「食へのこだわり」のコーナーで「土曜日の日」とありましたが正しくは「土曜日」です。7月20日が土曜日ならそのままごまかそうと思いましたが金曜日でした。お詫びして訂正します。

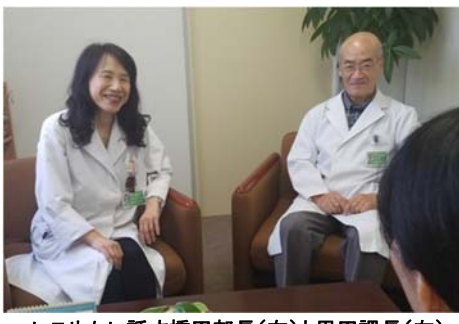


発行所 社会医療法人 緑峰会 養南病院 〒503-0401 海津市南濃町津屋1508 電話(0584)57-2511 Fax(0584)57-2513 http://www.youan.or.jp

お茶の会 楽山・杜の会... 午後1時 ¥150... 午後2時 ¥120

カウンセリングとは

精神科治療の上でよく耳にする「カウンセリング」。実際どんなことをするのか、どういう人が対象になるのか。今回は当院心理部長で臨床心理士の橋田勝美さんと同課長黒田直美さんに話を聞いた。



にこやかに話す橋田部長(右)と黒田課長(左)

「カウンセリングではどういったことを?」 黒田：悩みや不安を抱えた辛い思いに寄り添いながらお話をしっかりと聴かせていただきます。 橋田：何回かカウンセリングを受けるのと自己開示をして気持ちの整理ができ、心にゆとりが出てきます。そうなるかと今までは違いが前向きに考え、方向付けていけるようになります。それを我々は望んでいます。 - どの人が対象に? - 黒田：例えば不登校、うつ病、摂食障害、適応障害などで悩んでいて医師の指示があつた方をお引き受けしています。

「当院の特徴は?」 黒田：子供さんから中高生、働いている人や高齢者の方まで幅広くやっています。 橋田：心理課には現在5名の常勤臨床心理士が在籍していますが、この規模でこれだけ充実している病院はないのでは。これは少しでも早く社会復帰をしていただきたいという当院の基本方針の表れかと。 - 今後の展望は? - 黒田：これからも皆様の心の拠り所と支えになつて健康な日々を過ごしていただけるよう頑張っていきます。

また当院では研修を受けたベテラン精神科看護師に生活上の悩みを聴いてもらったり、相談に乗ってもらう「看護カウンセリング」も実施しており、より気軽に利用できるという好評だ。



カウンセリングナースの皆さん(少し表情硬いですよ)

食へのこだわり

「夏のフェス」... 私は栄養課きつてのフェス好きハリビ。升澤彩音19歳。毎年夏はどこかのフェスに行つて。8月にデイケアでフェスやったって聞いたけどホントかな。あ、智絵。誰が出たの? え? イケメンがいっぱい出た? なになに、「COLD RACCOON」「Fried Noodles」「TAN TAN」「Rain Men」ふーん。聞いたことないなあ。はあ? 冷やしたぬい。

就労に向け

6月23日(土)、楽山・杜の会において「就労した方のお話を聴く会」が行われ、約30名が参加した。会では元メンバーの森田仁さん、水谷拓巳さん、堀智子さんの3人が自らの体験談を話したほか、「体力と忍耐力をつけること」、「挨拶はしっかりとすること」、「焦らず少しずつ段階を踏んで」など現メンバーらにむけアドバイスを送った。参加者からは「就職の希望が持てた」、「就職のいいヒントになった」との声が聞かれた。

勉強会

7月2日(月)、統合失調症の薬に関する勉強会が開催された。講師の宮原診療部長は「可能な限り単剤治療を目指し、陽性症状を抑さえつけるだけでなく総合的に患者のQOL向上を目指す」と語った。

家族教室

7月15日(日)、気分障害の家族教室が開催され、薬局の渋谷雄太係長より薬物療法について講演があつた。渋谷係長は「調子が良くて自己判断で減量や中止をせず医師に相談しよう」と語った。

研究発表

6月15〜17日の3日間、名古屋で日本精神科看護学会が開催された。「入院患者における集団認知行動療法の中断要因についての一考察」と題した看護研究を発表した渡邊洋一主任は「今回の研究結果から参加者が継続しやすいプログラムに繋げたい」と語った。